



# おにぎり通信

2012年12月1日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！<sup>わたし</sup>私たちは<sup>まいしゅうどようび</sup>毎週土曜日に、<sup>よつやしゅうへん</sup>四ツ谷周辺と<sup>ぎんざ</sup>銀座・<sup>ひびやこうえん</sup>日比谷公園、<sup>とうきょうえきしゅうへん</sup>東京駅周辺で生活されている<sup>せいかつ</sup>方々を訪問している<sup>かたがた</sup>ボランティアグループです。

今年ももうすぐ<sup>お</sup>終わりです。12月の別名は「<sup>がつ</sup>師走」ですが、その由来は<sup>しゅうりょ</sup>僧侶（<sup>し</sup>師は、<sup>しゅうりょ</sup>僧侶の<sup>い</sup>意）が<sup>ぶつじ</sup>仏事で<sup>はし</sup>走り回る<sup>まわ</sup>忙しさを<sup>いそが</sup>からという<sup>せつ</sup>説があります。また、「<sup>としは</sup>年果てる」や「<sup>は</sup>し果つ」等から「<sup>しわす</sup>しわす」に<sup>へんか</sup>変化したとも<sup>い</sup>言われます。

この<sup>じき</sup>時期は、<sup>ねんまつねんし</sup>どこもかしこもクリスマスや年末年始の<sup>じゅんび</sup>準備で<sup>いそが</sup>忙しくなります。<sup>ふくしじむしょ</sup>福祉事務所も<sup>ねんまつ</sup>年末に向かっ<sup>む</sup>てあわただしく<sup>びょういん</sup>なりますので、<sup>い</sup>病院に行きたい<sup>かた</sup>方、<sup>からだ</sup>体を<sup>やす</sup>休めたいと<sup>かんが</sup>お考えの方は、<sup>かた</sup>お早め<sup>はや</sup>に<sup>ふくしこうどう</sup>福祉行動を<sup>りよう</sup>ご利用ください。

☆11月19日 <sup>がふくしこうどうほうこく</sup>福祉行動報告

どなたも<sup>み</sup>お見えになりませんでした。



<sup>じかい</sup>次回の<sup>ふくしこうどう</sup>福祉行動：<sup>がふ</sup>12月<sup>にち</sup>3日<sup>げつ</sup>（月）

<sup>あさ</sup>朝8時<sup>じ</sup>30分<sup>ぶん</sup>までに<sup>とうきょうえきまる</sup>東京駅丸の<sup>うちきたぐち</sup>内北口<sup>ちか</sup>の<sup>きつえんしよわき</sup>地下・喫煙所脇<sup>しやりん</sup>の<sup>しゅうごう</sup>車輪<sup>の</sup>ところに<sup>しゅうごう</sup>集合です。

<sup>びょうき</sup>病気や<sup>けが</sup>ケガの<sup>ちりょう</sup>治療を<sup>きぼう</sup>希望される<sup>かた</sup>方や、<sup>からだ</sup>体を<sup>やす</sup>休めたい<sup>かた</sup>方と<sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>ふくしじむしょ</sup>福祉事務所まで、<sup>ボランティア</sup>ボランティアが<sup>どうこう</sup>同行<sup>いたします</sup>いたします。<sup>ふくしこうどう</sup>福祉行動は<sup>げんそく</sup>原則として<sup>まいしゅうげつようび</sup>毎週月曜日<sup>おこな</sup>に行います。<sup>ふくしこうどう</sup>福祉行動は<sup>さんか</sup>参加される<sup>かた</sup>それぞれの<sup>かた</sup>方が、<sup>じしん</sup>ご自身の<sup>きぼう</sup>希望を<sup>じしん</sup>ご自身の<sup>ことば</sup>言葉で<sup>ハツ</sup>ハツ<sup>キリ</sup>キリと<sup>ふくしじむしょ</sup>福祉事務所に<sup>つた</sup>伝えることにより<sup>な</sup>成り立ちます。

<sup>もより</sup>最寄の<sup>ふくしじむしょ</sup>福祉事務所

<sup>ちゅうおうくふくしじむしょ</sup>中央区福祉事務所・・・<sup>ちゅうおうくつきじ</sup>中央区築地 1-1-1 <sup>ちゅうおうくやくしよ</sup>中央区役所4階

<sup>ちよだくふくしじむしょ</sup>千代田区福祉事務所・・・<sup>ちよだくくだみなみ</sup>千代田区九段南 1-2-1 <sup>かい</sup>3階

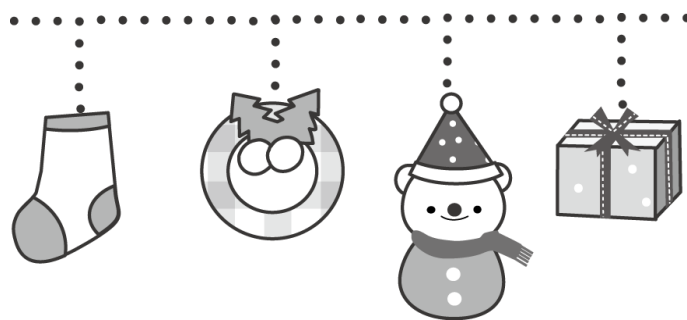
## <お年玉付き郵便はがきの始まり>

今日 12月1日は、1949年にお年玉付き郵便はがきが初めて発売された日です。くじの付いた年賀専用はがきのアイデアは、一人の民間人が考えたものでした。

1949年、大阪で洋品雑貨の会社を営む林正治が、「終戦直後で通信手段が十分でなかったこの時代にせめて年賀状が復活すれば、差出人・受取人ともに消息が分かり合えるだろう」と考えついたのがきっかけです。この年賀状に、お年玉くじを付ければ皆が買ってくれる、更に寄付金も付ければ社会福祉にも役立つ、そう思った林は、大阪の郵便局で郵政大臣(当時)への紹介状を書いてもらい、上京して郵政大臣と面会しました。

林は自前で見本となるはがきや宣伝用ポスターを作成し、具体的にお年玉くじの景品まで考えて郵政大臣たちに熱心に説明しました。最初、大臣たちは、そのようなはがきは前例のないものであり、戦後の混乱期でもあったので「時期尚早」と却下しようとしたのですが、林のあまりもの熱意に押され、この案を採用することになりました。

そして、発売されたお年玉付き郵便はがきは現在まで続く大ロングセラーとなっています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。(多くの方に召しあがっていただくためです。)

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)